様式３(2015.06改)

作成日　平成31年2月21日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394000083
事業所名	認知症対応型共同生活介護　グループホームとみさか

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	散歩時には、畑仕事や行き交う地域の人たちに挨拶を心がけている。 地域交流会を併設の小規模多機能事業所と合同で主催し、利用者家族や地域からの参加者が100名を超える大イベントとなった。 区長やボランティアとして参加した人たちが、豚汁、五平餅を振る舞った。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議が年6回開催され、望ましい参加者が出席している。 ホームの現状と活動報告を行い、目標達成計画の進捗が報告され、活発な意見交換がなされている。 会議で出された意見、提案は可能な限り対応している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市の担当者とは、ホーム開設時から多岐に亘る相談で指導を受けている。 地域包括支援センターからは空き部屋の問い合わせがあり、協力関係が構築されている。 感染予防の研修を、県社協の勉強会で受講した。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	家族(実妹)が頻繁に面会に来て、姉(利用者)のために脳トレのドリルやぬり絵を置いていく。 家族は協力的で、ホームの支援に信頼を寄せている。 毎月の料金支払いには来所してもらい、意見や要望を聞き取る努力をしており、ホームからの通信を、毎月家族宛に発送している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	